

令和5年度 社会学類編入学試験

【経済学】

専門科目問題冊子

(注意事項)

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、経済学主専攻の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・経済学の専門科目の問題冊子は、表紙を除いて2ページあり、問題[A]と問題[B]によって構成されています。問題[A]と問題[B]のすべての設問に解答してください。
- ・問題[A]と問題[B]のそれぞれについて解答用紙を1枚使用してください。解答の文頭には、設問番号を必ず記入してください。問題[A][問1]、問題[B]のように記入してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答欄が足りない場合には、解答用紙の裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

[問題 A]

問 1, 問 2, 問 3 すべてに解答しなさい。

問 1. 次の (1) と (2) に解答しなさい。

(1) 上級財の価格が低下すると、その財の需要が増えることを、2 財消費モデルの無差別曲線の図を描いて説明しなさい。

(2) 完全競争市場における企業の平均費用関数を $AC(y) = y^2 - 8y + 72$ とする。 y はこの企業の生産量である。市場価格を 59 とするとき、この企業の利潤を最大化する生産量を求めなさい。

問 2. 2 人の消費者 $i = 1, 2$ から成る 2 期間の純粋交換経済を考える。各消費者 i は、今期 (第 0 期) 消費を x_{i0} 、来期 (第 1 期) 消費を x_{i1} とする自身の消費流列 (x_{i0}, x_{i1}) に対して、次の効用関数で表される選好を持つとする。

$$u_i(x_{i0}, x_{i1}) = \log x_{i0} + \rho_i \log x_{i1}$$

ただし ρ_i は $0 < \rho_i < 1$ なる割引因子であり、 \log は自然対数である。

(1) 消費者 i の各期の初期保有 (稼得流列) を $(\omega_{i0}, \omega_{i1})$ で表す。今期の財価格を 1 とし、さらに r を (租) 実質利子率とする。つまり、各消費者にとって、今期の貯蓄 1 単位が、自身の来期の所得 r 単位に相当する。消費者 i の 2 期間にわたる予算制約式を書きなさい。

(2) このモデルでワルラス法則が成り立つことを示しなさい。

(3) 消費者 1 の初期保有 (稼得流列) を $(\omega_{10}, \omega_{11}) = (10, 20)$ 、消費者 2 の初期保有 (稼得流列) を $(\omega_{20}, \omega_{21}) = (30, 0)$ とする。さらに各消費者 i の割引因子を、両者で共通の値 $\rho_1 = \rho_2 = \frac{1}{4}$ とする。このときの均衡利子率を求め、各消費者の貯蓄 (もしくは借入) の大きさを求めなさい。

(4) このモデルの競争均衡においてパレート効率性が成立していることを示しなさい。

問 3. サプライショックによるスタグフレーションについて、次の (1) と (2) に解答しなさい。

(1) この現象を総需要・総供給 (AD・AS) モデルを図示して説明しなさい。

(2) この現象に対する総需要管理政策の効果を、総需要・総供給 (AD・AS) モデルを図示して論じなさい。

【問題 B】

問 1, 問 2, 問 3 すべてに解答しなさい。

問 1 以下の仮想的な記述の中から、「相関関係」について言及している選択肢番号を全て書きなさい。

1. テストでより高い点を取る人は、低い点を取る人と比べて勉強時間が長い。
2. 通勤時間が1時間を超える人の6割は電車に乗っている。
3. 気温が高い日は、気温が低い日と比べて炭酸飲料の販売量が多い。
4. 高齢者世帯では平均消費性向（消費÷可処分所得）が8割を超える。

問 2 厚生労働省「第14回21世紀成年者縦断調査(平成14年成年者)」の調査結果によると、子どもがいる夫婦では夫の休日の家事・育児時間が長いほど、第2子以降の生まれる割合が高くなる傾向にあることがわかった。この結果は夫の育児時間が長くなると第2子以降の出生確率が上がるという因果関係を必ずしも示していない可能性がある。具体的な例とともに、因果関係と解釈できない可能性について議論しなさい。

問 3 2020年における男性の育児休業取得率は「令和2年度雇用均等基本調査(厚生労働省)」によると12.65%だった。育児休業取得の普及に向けて「少子化社会対策大綱」(2020年5月29日閣議決定)では、男性の育児休業取得率30%を2025年の目標に定めている。男性の育児休業取得率が上がっていくための潜在的な課題について考え議論しなさい。その際に以下のノルウェーのデータを用いた研究結果を手がかりにしてもよい。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

Dahl, Gordon B., Katrine V. Løken, and Magne Mogstad, 2014. Peer effects in program participation. *American Economic Review*, 104(7): 2049-74.

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

Rege, Mari, and Ingeborg F. Solli, 2013. The impact of paternity leave on fathers' future earnings. *Demography*, 50: 2255-2277.

令和5年度 社会学類編入学試験

【経済学】

外国語（英語）問題冊子

（注意事項）

- ・問題冊子1部、解答用紙2枚が配られているか、確認してください。
- ・これは、**経済学主専攻**の試験問題です。あらかじめ届け出ている主専攻と合致しているか、確認してください。
- ・すべての解答用紙の所定欄に、学群、学類、氏名、受験番号を記入してください。これらが正しく記入されていない答案は、採点できないことがあります。
- ・経済学の外国語（英語）の問題冊子は、表紙を除いて4ページあり、「問題1」～「問題5」によって構成されています。すべての設問に解答してください。
- ・解答の文頭には、「問題1」などの設問の番号を必ず記入してください。設問番号が明記されていない場合、採点されないことがあります。
- ・解答用紙を2枚とも使用する場合は、何枚目かが明確にわかるように、文頭に1枚目、2枚目の別を記入してください。
- ・解答用紙を2枚使用しても解答欄が足りない場合には、2枚目の裏面を利用してください。ただし、その場合には、解答用紙の表の最終行に「裏面に続く」旨記入してください。

2022年度のノーベル経済学賞についてのインタビュー形式の問題文を読み、以下の問題1~問題5に解答せよ。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

問題 1 下線部①の two roles が意味することを説明せよ。80 字以内。

問題 2 下線部②を日本語に訳せ。90 字以内。

問題 3 下線部③を日本語に訳せ。160 字以内。

問題 4 下線部④を日本語に訳せ。100 字以内。

問題 5 下線部⑤が意味する内容が具体的にあらわれた歴史的出来事を本文中から一つ指摘せよ。20 字以内。

出典：Elena Carletti, “Nobel economics prize: insights into financial contagion changed how central banks react during a crisis”, *The Conversation*, October 10, 2022,
(<https://theconversation.com/nobel-economics-prize-insights-into-financial-contagion-changed-how-central-banks-react-during-a-crisis-192208>)(アクセス日 2022 年 11 月 1 日)